



De Bortoli (デ・ボルトリ)

[オーナー：デ・ボルトリ ファミリー]

[ワインメーカー：スティーブ ウェバー]

デ・ボルトリ社は1928年創業以来、その品質の良さと誠実な経営を背景に着実に発展し、現在では年間6,000,000ケースを超える生産量を誇り、内外から高い評価を得ているオーストラリア最大級のワイナリーです。各州の名産地で育てられたブドウを使い、伝統と最新の技術を融合させ、それぞれの品種の特徴を最大限に活かして造られるデ・ボルトリワインはイギリス、アメリカ、カナダ、ヨーロッパをはじめ、世界各国に輸出されています。



2022 Riorret The Abbey Pinot Noir (リオレット ジ・アビー ピノ・ノワール)

産地	: ヴィクトリア州、ヤラヴァレー
畠	: タラワラ地区) 単一畠 北東向きの緩やかな斜面 (植樹) 1993年 (クローン) MV6
味わいタイプ	: ミディアムフルボディ
ブドウ品種	: ピノ・ノワール 100%
樽熟成	: 9ヶ月 (大樽 / 新樽と古樽)
アルコール度数	: 13.5 %
容量	: 750ml
参考小売価格	: ¥7,800(税別)

【ワインの特徴】

リオレット シリーズは、ヤラヴァレーとモニントンペニンシュラにある、シングルヴィンヤードのブドウから造られたピノ・ノワールとシャルドネコレクションで、ブドウの生育が最高に良いヴィンテージのみ造られます。畠では、土中の菌類やバクテリアの活動の改良、葉やその周辺の野生の捕食者への働きかけに対して、適切な配慮を行いながら、可能な限りビオダイナミ農法が用いられています。全ての区画がデ・ボルトリ家の所有ではありませんが、栽培の細部に至るまで管理し、畠へのより持続可能な取り組みを行っています。

アビーヴィンヤードはヤラヴァレーの中で質の高い畠のひとつであるタラワラ地区のブドウを使用し、真の実力を持ったピノ・ノワールが造られています。土壤はミネラルを多く含むシルト岩で、洗練されたワインスタイルとなります。2022年は3月中旬から下旬にかけて収穫が行われる、典型的な生育期を迎えました。タイミングの良い春の雨、素晴らしい色彩、深い香りと芳醇な香りが特徴的なヴィンテージです。

完璧な果実が開放発酵槽に送られるよう、果実を手作業で選別します。18日間のマセレーション(浸軟)の後、500Lの新樽と古樽で9ヶ月間、細かい澱と共に熟成させます。すべての段階で比重を保ちます。2022年は、アベルとポマールのクローンのピノ・ノワールから造られます。この植栽は、成熟時期が遅いことに加え、香り、色、そして豊かさも考慮して選ばれました。

【味わい】

鮮やかなミディアムレッド。美しく、優美な香り。ブルーフルーツ、イチゴ、スミレの香りが漂います。味わいは生き生きとしていて、しなやかで、継ぎ目がなく、心地よい緊張感があります。



ファームストン株式会社 〒143-0015 東京都大田区大森西5-27-4
TEL.03-3761-5354 FAX.03-3761-5468